

平成21年度下半期t-PA治療実績 (平成21年10月～平成22年3月)

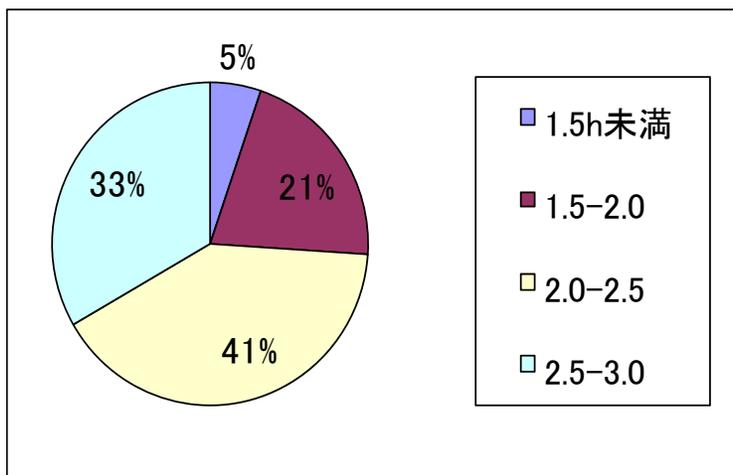
1 報告件数

性別	人数(割合)
男性	58 (60%)
女性	38 (40%)
報告数	96

2 年齢分布

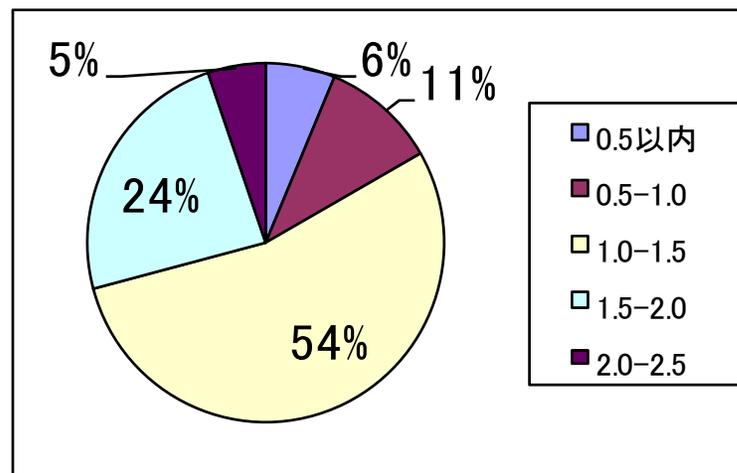
年齢	人数(割合)
～19	0 (0%)
20～64	23 (24%)
65～74	29 (30%)
75～	44 (46%)

3 発症時刻からt-PA療法開始までの時間(hr)



平均時間131分

4 病院到着からt-PA療法開始までの時間(hr)



平均時間76分

5-1 平成21年度下半期横浜市のt-PA治療実績と市販調査実績との比較

mRS	0-1	2-3	4-5	6
横浜市 【mRS3か月後】 (%)	42	23	23	13
市販調査成績 【mRS3か月後】 (%)	33	21	30	17

※mRS・・・障害の程度を表す基準のこと(下記表は日本脳卒中学会の資料を引用)

0	まったく症状なし
1	日常の勤めや活動は行える
2	身の回りのことは介助なしに行える
3	何らかの介助は必要とするが、歩行は介助なしに行える
4	歩行や身体的要求には介助が必要である
5	寝たきり等常に介護と見守りを必要とする
6	死亡

5-2 平成21年度下半期横浜市のt-PA治療実績と市販調査実績の比較

